

講義コード	11C0110500	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	小林 隆史	開講期	第1期
科目名	統計学の世界					小林 隆史		第1期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	統計学はデータを解析するために必須の学問であり、経済学を理解する上で大変重要です。本講義では、統計学の数学的な枠組みを学ぶというよりはむしろ、統計学がどのように使われているかを様々なトピックスを通じて学びます。その際に前提となる統計学の基礎知識は仮定せずに講義を行います。								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計学の基礎的な概念を理解することが出来る。 ・ 統計学が様々な分野でどのように使われているのかを理解することができる。 								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	講義に際して前提となる知識は仮定しないので、予習は必要ありませんが、その分毎回の授業後の復習は十分に行うこと。授業外の学修は、60時間以上行うこと。								
授業計画	【第1回】 ガイダンス 【第2回】 統計学とはどのような学問か？ 【第3回】 データを分類しよう～表の見方 【第4回】 2つのデータの関係のみよう～グラフの見方 【第5回】 自分の立ち位置を確認しよう～平均値と中央値 【第6回】 ランダムってなんだろう？ 【第7回】 アンケートでわかること（1） 【第8回】 アンケートでわかること（2） 【第9回】 言葉も統計学で扱える（1）～テキストマイニング 【第10回】 言葉も統計学で扱える（2）～テキストマイニング 【第11回】 目に見えないけれど数字にしたい！（1）～心理統計学 【第12回】 目に見えないけれど数字にしたい！（2）～心理統計学 【第13回】 儲けるにはどうしよう？（1）～実験経済学 【第14回】 儲けるにはどうしよう？（2）～実験経済学 【第15回】 まとめ								
成績評価の方法	講義中に出題するいくつかのレポート課題、及び講義中の演習実施状況により評価します。								
フィードバックの内容	講義中の演習、及びレポートに関して、講義期間中に説明を行います。講義終了後も、講義内容についての質問を受け付けます。								
教科書									
指定図書									
参考書	『統計学が最強の学問である』西内啓（ダイヤモンド社）2013、『不透明な時代を見抜く「統計的思考力」』神永正博（日本経済新聞出版社）2013								
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。また、koba@ris.ac.jp宛への質問も受け付けますが、「***@rissho-univ.jp」から発信されたメールのみとします。								
その他	参考資料等は適宜指示します。								